



令和7年度 ディスカバー 農山漁村の宝

中国四国 取組事例集

農林水産省
中国四国農政局



発刊にあたって

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、内閣官房及び農林水産省が、強い農林水産業」、美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るもので、今年度（令和7年度）で12回目となります。

中国四国農政局管内では147件の応募があり、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として6団体が全国選定されました。

また、中国四国農政局では、応募のあった団体及び個人の中から、他の地域の参考となるような優良な事例を、中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として10団体と1名を選定するとともに、今後の活躍が期待できる事例を、「地方奨励賞」として27団体と3名を選定しました。

今年度、応募のあった団体及び個人の事例について、その地域の「農山漁村（むら）の宝」として広く発信するとともに、身近な地域の取組として紹介するため、事例集を作成しました。

各地域において参考にいただき、農山漁村や農林漁業への関心を深めていただくきっかけになれば幸いです。

※ 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の情報は、中国四国農政局のホームページをご覧ください。

URL: <https://www.maff.go.jp/chushi/nouson/kaseika/discover.html>



令和8年3月

中国四国農政局農村振興部農村計画課

目 次

○ ディスカバー農山漁村（むら）の宝」全国選定 及び 中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」 の取組概要	1
○ 中国四国管内各県の取組事例	
鳥取県	5
島根県	15
岡山県	29
広島県	41
山口県	47
徳島県	57
香川県	75
愛媛県	85
高知県	97

受賞団体のロゴマークについて



「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第12回選定）有識者懇談会において、地域の活性化や所得向上に取り組んでいるとして選定された優良事例（全国30事例）



全国の選定事例に準じて、中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定委員会が選定した他地域の参考となる優れた地域活性化の優良事例



中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定に準じて、中国四国農政局各県拠点を選定した今後の活躍が期待される優良事例

「ディスカバー農山漁村の宝」の概要

趣旨

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

対象となる取組

地域において、新たな需要の発掘・創造や埋もれていた地域資源の活用を行うことにより、農林水産業・地域の活力創造につながる、次の①から③のいずれかに該当する取組とします。

- ① 美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ② 幅広い分野・地域との連携による農林水産業や農山漁村の再生
- ③ 国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

選定方法

有識者懇談会において総合的に審査し、優良事例を選定します。さらにその中からグランプリ、優秀賞及び特別賞を選定します。



過去の選定事例はこちらから

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/select-map.php>



ロゴマーク

農村をイメージした「稲穂」と漁村をイメージした「海・波」、農山村をイメージした「山」をモチーフにしたデザイン。

〔制作者：濱中 幸子氏（グラフィックデザイナー）〕



第12回ディスカバー農山漁村の宝 全国選定一覧

全国で454件の応募があったなか、中国四国農政局管内からは6団体が全国の優秀事例に選ばれました。

優秀賞 ビジネス・イノベーション部門

大山乳業農業協同組合 鳥取県琴浦町 P.12

鳥取発！未利用資源で酪農家をサポート

下水汚泥から生成されるバイオ炭を、家畜糞尿を使った堆肥の水分調整剤のおが粉の代替として活用し採草地に施用。炭素の土壌貯留を図ってCO₂排出抑制。J-クレジット制度に登録。



特別賞

郷土のお宝味覚牽引賞】

株式会社あぐりてらす阿知須 山口県山口市 P.51

阿知須特産品の「寒漬」を風景、文化とともに次世代へつなぐ

明治以前から作られてきた大根の「寒漬」が地元大手漬物メーカーの廃業で供給が急減。生産風景と食文化を次世代へ継承すべく寒漬づくりに取り組む。出前授業を行い学校給食にも提供。



農泊賞】

一般社団法人そらの郷 徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町 P.67

世界農業遺産を活用した農山村の活性化

世界農業遺産認定の「にし阿波の傾斜地農耕システム」による伝統農法、食文化や歴史を観光資源とした体験型教育旅行を実施。受入家庭の掘り起しや研修も行う。インバウンドにも対応。



その他優良選定地区

下町水土里会 鳥取県八頭町 P.11

元気に農地とふる里を守り、こころ豊かな暮らしを

集落の農業施設や農地の維持・管理、自然環境保全を担う集落営農組織。非農家や団体も巻き込み地域活性化に取り組む。有機農業を推進し、町の「オーガニックビレッジ宣言」を後押し。



三高みんなの食堂プロジェクト 香川県東かがわ市 P.82

香川県立三本松高等学校、農事組合法人福栄中央

学食を地域食堂に、そして住み続けたいまちへ

危機的状況だった高校の学食を、生徒の主体的活動と地元農業法人の協働により復活。食材の有効活用や地産地消などの取組で、単なる学食から地域交流・食育の場に発展。



高知農業高等学校畜産総合科3年 加工班 高知県南国市 P.104

畜産農家を救えプロジェクト

コロナ禍で激減した外食需要の影響を受けた、地元産地鶏肉の消費促進活動を経て立ち上げたプロジェクト。畜産物を使った商品開発、食育活動に取り組み、畜産農家支援を展開。





第12回ディスカバー農山漁村の宝 中国四国農政局選定地区一覧

中国四国農政局管内から応募のあった147件より、
次の10団体と1名を 中国四国農政局『ディスカバー農山漁村の宝』として選定しました。

白谷工房 鳥取県日南町) P.13

廃棄される木材に新たな価値を創造する

建物・家具等の廃材を利用した寄せ木細工のアクセサリや生活雑貨など製作・販売。地域産業の創出に貢献。幅広く森林教育(木育)を実施し、森林資源の価値を見直す活動を推進。



株式会社さんべ開発公社 鳥根県大田市) P.21

星空と日の出、山頂に向かう暗闇の空中散歩

閉鎖したスキー場のリフトを使って日の出前に三瓶山(大平山)に登り、地元食材を使った朝食を山頂で食べる「矢空の朝ごはん」が人気。矢空の星降るリフトなど新しい企画も始動。



大茅地区活性化協議会 岡山県西粟倉村) P.37

地域に誇りを持ちいきいきと暮らそう

大幅な人口減と高齢化進展を受け設立。源流の自然を生かし関係人口を生み出そうと、棚田の法面や畦道へ芝桜を植栽。「おおがや芝桜公園」の集客活動や、古文書保護など文化活動も行う。



広島県立庄原実業高等学校 広島県庄原市) P.46

輸出リスクを減らせ！「GAP認証ナシ酢」の製造

香港へ輸出できない規格の梨の活用方法を研究。果皮に豊富に含まれる機能性成分を生かした果実酢を、地元醸造会社と連携して完成させ販売。



株式会社ときつ養蜂園 山口県山口市) P.51

ミツバチが導く、農薬を使わない食といのちの未来

ケミカルフリー環境で残留農薬不検出の高品質なはちみつを生産し、加工・直接販売。周辺の農地・山地で多様な作物を育ててミツバチに優しい環境づくりと里山再生にも取り組む。



徳島県立小松島西高等学校 TOKUSHIMA^{おから}雪花菜工房

藻場の再生で広がるネットワークとその探究活動について 徳島県小松島市) P.62

地元関係者と連携し海の課題を解決。未利用魚・ブダイ使用の食品の開発・販売。藻場のCO₂吸収量可視化の研究成果で、高校生として初の『ブルーカーボנקレジット』を申請・受理された。



徳島県立城西高等学校神山校 まめのくぼプロジェクトチーム

高校生が挑戦まめのくぼ再生プロジェクト 徳島県神山町) P.70

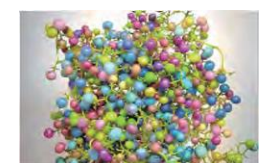
地域の耕作放棄地「まめのくぼ」の諸課題を環境と食農の観点で解決を目指す。地元関係者も参加。「まめのくぼ」の一部を借受け再生。在来種の小麦などを栽培し6次産業化にも取り組む。



岸田 智子 香川県三木町) P.83

人・馬・農地をつなぐ“Restart with Legacy”

耕作放棄や鳥獣被害が深刻な中山間地域で、軽量で扱いやすい薬草や牧草に着目し農地を再生。さらに6次産業化や食品残渣の馬用飼料へのアップサイクルにも取り組み地域を活性化。



NPO法人うちぬき21プロジェクト千町棚田チーム 愛媛県西条市) P.92

つなぐ棚田遺産～千町棚田を後世に～

市民、高校、地域企業、子ども食堂等団体及び市と連携。耕作放棄地を再生し、米、梅、ゆず、山菜の栽培・加工に取り組む。放置竹林整備、石垣修復、棚田ライトアップなどの各種活動を実施。



安芸 釜あげちりめん井」楽会 高知県安芸市) P.102

じゃこ食文化で郷土愛を育むじゃこ！！

安芸沖で獲れるちりめんじゃこなど地域食材のPRによる、地域産業の振興や郷土愛の向上を図る取組。サミットを開催し安芸市をじゃこの聖地として全国へPR。毎月15日は「じゃこの日」



有限会社はたやま夢楽 高知県安芸市) P.103

人口20人の限界集落に年間1,700人を呼ぶ土佐ジロー

地鶏「土佐ジロー」を肉用として飼育・加工し、全国の飲食店や個人消費者へ販売。取引相手に産地や特徴を説明して納品。宿泊施設も運営し土佐ジロー講座付きの宿泊プランを開設。



第12回 全国選定証授与式、交流会の様子

選定証授与式 農林水産省 講堂 (令和7年12月19日)
交流会 総理大臣官邸 (令和8年1月20日)



(社)そらの郷
藤井委員と



今村委員が試食
高知農業高等学校
畜産総合科3年加工班
林座長と



三高みんなの食堂プロジェクト



委員に説明



向笠委員と懇談 →



(株)あぐりてらす阿知須 林座長と



下町水土里会



大山乳業農業協同組合 藤井委員と



官邸の階段で記念撮影

中国四国農政局選定証授与式

中国四国農政局管内各県拠点主催で選定証授与式を行いました



白谷工房



株式会社さんべ開発公社



大茅地区活性化協議会



広島県立庄原実業高等学校



株式会社ときつ養蜂園 前列右)
(株)あぐりてらす阿知須、地方奨励賞の皆さんと



山口県内受賞者の
意見交換会を開催



徳島県立小松島西高等学校
TOKUSHIMA雪花菜工房



徳島県立城西高等学校神山校
まめのくまプロジェクトチーム



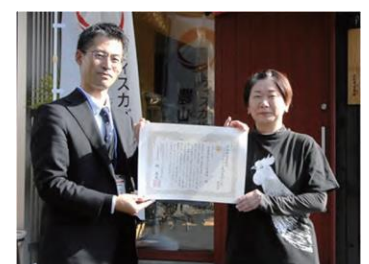
岸田 智子 氏



NPO法人うちぬき21プロジェクト
千町棚田チーム



安芸 釜あげちりめん井」楽会



有限会社はたやま夢楽